

開催にあたって

一般社団法人日本能率協会は、創業以来、『人・組織の「能力」、設備の「性能」、材料の「機能」、情報の「価値」をそれぞれ最大限に活かすマネジメント(=能率)』に取り組み、産業界における経営革新を支援・推進をしてきました。また、これまでの活動をさらに発展させるため、生産性向上にとどまらず、開発・設計から生産技術、物流、調達、品質管理に至るまで、ものづくりのあらゆる領域を横断する総合的なマネジメントのあり方について提言や事業活動を展開してきました。

しかし、今日、第四次産業革命の急速な進展により、Society5.0に移行や国際的な貿易環境の変化、国際紛争など、製造業を取り巻く環境は刻々と変化し、不確実性(VUCA)が高まっています。このような時代において、日本の製造業が持続的に成長するためには、企業単独の取り組みだけではなく、業界を超えた「All Japan」としての結束と相互協力が不可欠です。

そこで、ものづくり総合大会では、本年のスローガン「All Japanで製造業の課題に立ち向かう」のもと、産業界の垣根を越えた知見の共有と連携を促進します。重点テーマを多角的な視点から抽出し、各企業の先進的な取り組みや成功事例を紹介するとともに、業界の第一線で活躍する実務家や専門家による意見交換や交流の場を提供します。こうした活動を通じて、企業間の連携を強化し、日本の製造業全体が直面する課題に対し、共に解決策を見出し、持続的な発展を支えていくことを目指します。

本大会が、産業界が一丸となって未来志向のものづくりを創造する契機となり、参加者の皆様とともに新たな価値を生み出す場となることを期待しています。

特徴



未知の状況で
意思決定する力を養う

視野を広げ、
モチベーション高める

挑戦

製造業は急速に変化し、従来の発想や改善だけでは競争力を維持できません。技術や技能を磨くだけでなく、新たな視点の導入が必要です。さらに、新しい価値創出には業界の垣根を超えた連携が不可欠で、多様な視点を取り入れることで革新が可能になります。ものづくりに携わるリーダーが集い、オープンな議論を通じて知見を共有し、未来志向のものづくりを探索します。共に探り、つながり、学び合います。自身の経験をアップデートし、リーダーとしてさらに成長する貴重な機会です。

交流セッションには、業界を問わず、同じような役割・課題を持ったものづくりリーダーが集い、垣根(業界・企業・部門の壁)を超えた同士で直接対話が可能です。異なる業界の視点や新たな価値観に触れることで、自社の課題や自分自身の考え方を再確認し、モチベーションを大きく高められます。

失敗を恐れずに学べる成長のセッションと交流セッションは、リーダーとして挑戦し、「安心して失敗できる」環境です。失敗を恐れずに講義や試行錯誤を重ねることで、現場での実践に向けた新たなアプローチを機識できます。

CPE・CPF・CPP 資格保有者割引のご案内

ものづくりの未来を切り拓く舞台——それがものづくり総合大会です。

本大会では、開発・設計から生産技術、物流、調達、品質管理に至るまで、ものづくりのあらゆる領域を横断する最新テーマを取り上げ、各企業の先進的な事例を紹介します。さらに、参加者同士が垣根を越えて意見を交わし、新たな知見を共有する場をご用意しました。

この場でこそ、資格保有者の皆さまの知見と経験が大きな力となり、未来を創る原動力となります。

◆対象資格◆

【生産技術者マネジメント資格(CPE資格)】
【第一線監督者マネジメント資格(CPF資格)】
【購買・調達分野専門知識証明資格(CPP資格)】

◆割引内容◆

上記資格を保有されている方は、通常参加費より特別割引価格(資格保有者限定)にてご参加いただけます。

◆お申込み方法◆

Web参加申込フォームにて「資格保有者割引」を選択し、資格認定番号をご入力ください。

資格を活かし、All Japanの一員として——未来を創る挑戦の舞台へ。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◆メッセージ◆

*日頃、業務でアウトプットを続けている皆さまへ。
この大会で新たなインプットを得て、更なるアウトプットへとつなげてください。
*資格を取得したその先へ。
学んだ知識をブラッシュアップし、未来志向のものづくりを共に創造する場として、ぜひ「ものづくり総合大会」を活用してください。

お申込みはこちら→ <https://monotai.jma.or.jp/>

お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

1 **パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで**
セミナーID(半角数字) で検索
もしくは、<https://school.jma.or.jp/>
※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお問い合わせください。
E-mail : seminar@jma.or.jp/

2 **スマートフォン
タブレットから**

参加料(1名当たり、消費税込) (※1名当たりの参加料です ※9-セッション)	2日間		1日	
	S1 + S2	S1 + 交流S	S1 or S2	交流S
日本能率協会法人会員	100,100円	90,200円	60,060円	45,100円
資格保有者(本人のみ) (CPE・CPF・CPP)	100,100円	90,200円	60,060円	45,100円
会員外	120,010円	100,100円	70,070円	55,000円

- 期間内の交代参加が可能です。参加証を受付にてお預かりする事もできます。その際、交代で参加される方のお名前をお知らせください。但し、資格保有者での申し込みの場合、ご本人のみとさせていただきます。
- 参加料には、参加されるセッションのテキスト資料代とお弁当代が含まれています。
- 法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
- 【免責事項】
天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。詳細は下記HPをご覧ください。
https://school.jma.or.jp/seminar_entry/regulation.php

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方も都合がつかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。
開催初日から8日前以前(開催初日を含まず)……………無料
開催初日から7日前～当日(開催初日を含まず)……………参加料全額
(万キャンセルの場合は必ずメールあるいはお問い合わせフォームでご連絡ください)

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のホームページにて個人情報保護方針 (<https://www.jma.or.jp/privacy/>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催しに関する確認連絡・実施および小会主催の関連催しのご案内を送付する際に使用させていただきます。

申込に関するお問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く
E-Mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

会場案内

東京コンファレンスセンター・品川



〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川
TEL : 03(6717)7000 / FAX : 03(6717)7001
最寄駅：JR品川駅、港南口(東口)より徒歩2分

プログラム内容に関するお問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL : 03(3434)1955(直通)
E-mail : mono-taikai@jma.or.jp

ものづくり総合大会は **事例×対話型** イベントに変わります

第61回 ものづくり 総合大会 2026

テーマ

All Japanで製造業の課題に立ち向かう



<https://monotai.jma.or.jp/>

会期 **2026年2月24日(火)～25日(水) <2日間>**

会場 **東京コンファレンスセンター・品川**
(東京都港区港南 品川駅港南口徒歩3分)

対象 **ものづくりに携わる担当役員・幹部・マネジャー・リーダー・スタッフの方々**
・生産分野【生産技術、生産管理、生産戦略、生産企画、製造など】
・調達分野【購買、調達、開発購買、SCM、物流、購買戦略など】
・品質分野【品質保証、品質管理など】
・人材開発【人材育成、組織開発など】

開催形式 **会場での対面式(講演者発表 × 参加者同士討議 × 質疑応答)**

ものづくりを取り巻く課題

デジタル人材育成・リスキリング	カーボンニュートラル	DX・GX	半導体エネルギー確保
生成AI活用	データサイエンス	コンプライアンス	サイバーセキュリティ
インフレ・円安	デジタルツイン	人材採用・確保・離職	SCM再構築
スマートファクトリー	協働ロボット	ソフトウェアファースト	

1日目 < 2月24日 (火) >

セッション1: ひと・組織・戦略

C: 石山 真実 日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタント

グローバル×ひとづくり×ものづくり

基調講演 持続可能社会におけるグローバル競争力

～顧客・社員・社会の感動体験を創出する企業への進化～

- ・グローバル経営と多様な顧客ニーズへの対応
- ・製造・技術・開発による市場競争力構築の変化
- ・技術人財 ひとづくり

YKK(株)
取締役 副社長 製造・技術本部長
小林 喜峰



変革×未来×ものづくり

講演1 本業喪失からの変革: 富士フィルムが描くモノづくり

富士フィルムは、本業喪失という危機に直面し、感光材料からディスプレイ材料、さらに半導体材料・バイオCDMOへと事業領域を変化させています。その根幹を支えるのは、写真フィルム生産で培った製造技術と品質保証の思想であり、この強みは北米・欧州のバイオCDMO事業でも現地ニーズに即した形で発揮されています。生産現場の知恵とAI・IoTを融合したDXの展開も開始しており、将来に向けた現場革新への取り組みを、当社の活動事例を交えながらご紹介いたします。

富士フィルム(株) 執行役員
マテリアル生産本部長
精密プロセス技術センター 管掌
山口 正人



ランチセッション

ランチ講演 サステナビリティへの対応と実務 前編

～サステナビリティ対応の変遷とESG開示基準の整理～

(一社) 日本能率協会 主任講師 中川 優

食品(SCM・物流)×連携(水平・垂直・斜め)

講演2 サプライチェーンにおける「水平連携」「垂直連携」「斜め連携」

～味の素における持続可能なサプライチェーンの構築～

- ① 加工食品の“運べなくなる3つの危機”と行政の動き
- ② 持続可能な加工食品物流を構築するために「社の努力」→「水平連携」+「垂直連携」+「斜め連携」
- ③ 組織マネージメントについて

味の素(株)
食品事業本部 物流企画部長
森 正子



他業種(建設)×共創

講演3 建設業を進めるDX 「競争」から「共創」へ

～建設RXコンソーシアムが創造する革新と魅力～

建設業で推進・展開している会社の垣根を超えたDX推進活動例として建設RXコンソーシアムの概要を紹介

建設RXコンソーシアム 会長
(株)竹中工務店
専務執行役員 技術・デジタル統括
技術発・研究開発・構造設計担当
村上 陸太



2日目 < 2月25日 (水) >

セッション2: トピックス

C: 石山 真実 日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタント

SCM×高度化×ロジスティクス

講演1 花王のサプライチェーン高度化を目指したロジスティクスの取り組み

- ・花王の事業・サプライチェーンの概要
- ・サプライチェーンを高度化するロジスティクスの取り組み事例
- ・花王が目指すロジスティクス

花王(株) ロジスティクス部門
戦略企画部長
田坂 晃一



ランチセッション

ランチ講演 サステナビリティへの対応と実務 後編

～来るべき法定開示とその準備～

(一社) 日本能率協会 主任講師 中川 優

デジタル×DX×人づくり

講演2 現場CPS2.0: 「省人化」のその先へ、人を活かす現場革新

～AIが「気づき」を与え、人が「価値」を創出する未来～

パナソニックホールディングス(株)
技術部門 DX・CPS本部 デジタル・AI技術センター
クラウド・エッジソリューション部 部長
秦 秀彦



サーキュラーエコノミー×ものづくり

講演3 リユース事業で稼ぎ続ける環境経営No.1工場の取り組み

- ・多様な人財・業務に対する安全衛生活動
- ・人に依存しない品質向上活動
- ・働き甲斐の向上と人財育成

エトリアマニュファクチャリングジャパン(株)
御殿場生産センター 副所長
長谷川 匡



*エトリアマニュファクチャリングジャパン(株)・関りコー、東芝テック(株)、
沖電気工業(株)の3社が手を組んだ合弁会社で、画像機器の開発・生産を
担う新しい企業として2024年に設立されました。

【 休 憩 (どちらかの会場移動)】

セッション2×ものづくりリーダー交流セッション
討議内容全体共有セッション

C: 石山 真実 日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタント

ものづくりリーダー交流セッション
— 未来の製造業を共に創る —

オリエンテーション

グループ内自己紹介

キーノートスピーチ

グループ討議×3

討議テーマ

- ・これからのものづくりのあるべき姿 (先端・先鋭化)
～日本の強みを活かすスマート化やDx化～
- ・これからの持続可能なものづくりのあるべき姿 (持続可能性)
～生産人口の急激な減少と環境的・社会的な要請を乗り越える～
- ・これからのものづくり人材のあるべき姿 (人財育成)
～競争力と社会価値を生む人財戦力化～

テーマ毎グループ内シェア&全体シェア

クロージング

※定員60名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

コーディネータ紹介 (敬称略)



<セッション1・2 担当>
石山 真実
(株)日本能率協会コンサルティング
シニア・コンサルタント

セッションの進め方

時間配分 (1発表) 合計	分
コーディネータコメント	5分
事例発表	50分
座席前後の参加者同士で講演内容について、討議	15分
質疑応答	15分
コーディネータまとめ	5分

ものづくりリーダー交流セッション — 未来の製造業を共に創る —

◆開催趣旨

製造業を取り巻く環境は刻々と変化し、従来の発想や改善活動だけでは競争力を維持することが難しくなっています。これまで培われた技術・技能をさらに磨くだけでなく、固定観念を打破し、新たな視点を積極的に取り入れることが求められています。

また、新たな視点・価値・考え方を創出するためには、従来の縦割り組織の枠を超え、異業種・異分野との連携が不可欠です。自前主義を排し、多様な視点を取り入れることで、これまでにない新しい価値を生み出すことができます。そこで、業界を問わず、ものづくりに携わるリーダーが集い、垣根(業界・企業・部門の壁)を超えたオープンな議論を通じて本音で語り合い、知見を共有することで、**未来志向のものづくりを実現するための道筋を共に探ります。**

日本能率協会では、ものづくり総合大会の中に「ものづくりリーダー交流セッション」を組み入れて、次世代の製造業を支えるリーダーたちがともに学び合いながら未来を創造する場を提供いたします。

◆本交流セッションの特長

- ・ものづくりリーダーによる事例講演
- ・実際の成功事例から学び、リーダーとしての視点を広げる。
- ・テーマ別グループディスカッション
- ・重要な課題について参加者同士で深く議論し、多様な視点を得る。
- ・ディスカッション成果の共有

◆参加メリット

- ・新たな可能性の発見と視野の拡大業界を超えたリーダーとのネットワーク形成
- ・多様なリーダーの役割・考え方に触れることで成長



ものづくりリーダー交流セッション コーディネータ紹介 (敬称略・順不同)



大森 靖之
(株)日本能率協会コンサルティング
JMAC Thailand 副社長
サプライチェーンコンサルティング統括 取締役
シニアコンサルタント



有賀 真也
(株)日本能率協会コンサルティング
生産革新コンサルティング事業本部
TPI&Mユニット ユニット長
シニア・コンサルタント



辻本 靖
(株)日本能率協会コンサルティング
DXコンサルティング事業本部
エンジニアリングチェーン革新ユニット ユニット長
シニア・コンサルタント

開催催し物のご案内 GOOD FACTORY賞® 特別講演会

会期: 2026年 3月 9日(月)~10日(火)

早期割引申込受付中: 2025年12月22日(月)12時まで

プログラム詳細は
こちら →→→

<https://goodfactory.jma.or.jp/>

